

1. 科目名 (単位 数)	心理的アセスメント／心理検査法 (4 単位)	3. 科目番号	PSMP1110						
2. 授業担当教員	鎌田 依里								
4. 授業形態	講義・演習	5. 開講学期	秋期						
6. 履修条件・ 他科目との関係									
7. 講義概要	<p>臨床心理学において、必須の知識である必要な心理査定技術の基礎を習得する。担当教員が選定した代表的な心理検査について、1. 理論的背景、2. 実施方法、3. 結果の整理方法、4. 解釈方法、5. 利用上の注意点、6. 適応範囲と限界などを理解することを目的とする。心理検査法の基礎的な事項（理論や施行法）を身に付けるために、演習を重視する。</p> <p>具体的には、</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 担当箇所の心理検査をレジュメにまとめて、プレゼンテーションを行う。</li> <li>2. 検査者・被検査者体験、心理検査の事例等に関してグループディスカッションを行う。</li> <li>3. 実施した心理検査に関して、レポートを提出する。</li> </ol> <p>といった方法で、各検査法の特徴と臨床現場での使用の仕方を体験的に学ぶ。</p> <p>また、時間がゆるせば、1. 査定法の選び方、2. 環境の整え方、3. 結果の報告やフィードバックの仕方 などについても検討する。</p>								
8. 学習目標	心理査定法の中でも、特に心理検査法に焦点をあてる。演習を行うことによって心理査定技術の基礎的な技術を身につけ、活用できる。								
9. アサインメント (宿題) 及びレポ ート課題	・心理検査を実施し、その結果について整理・解釈し心理検査報告書としてまとめることをレポート課題とする。								
10. 教科書・参考 書・教材	<p>【心理検査】 講義で採り上げる心理検査の質問紙および記録用紙 (Y-G 性格検査, MPI, 内田クレペリン精神検査, TEG(東大式エゴグラム)など)</p> <p>【教科書】 津川律子・遠藤裕乃 (著, 編集) 『心理的アセスメント (公認心理師の基礎と実践第 14 巻)』遠見書房、2019</p> <p>【参考書】 氏原寛・岡堂哲雄・亀口憲治・西村村衛男・馬場禮子・松島恭子 編『心理査定実践ハンドブック』創元社 講義内で適宜、まとめのプリントを配布します。 竹内健児 編『事例でわかる心理検査の伝え方・活かし方』金剛出版</p>								
11. 成績評価の規準 と評定の方法	<p>○成績評価の規準</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. ディスカッションに参加し、自分の意見を述べるができる。</li> <li>2. 心理検査の概要について理解を深め、適切な発表ができる。</li> <li>3. 心理検査について学んだことについて、明瞭かつ論理的な文章で説明ができる。</li> </ol> <p>○評定の方法</p> <p>受講態度や討論への参加といった授業に取り組む姿勢、心理検査に関する発表、課題レポート等を総合して総合的に評価する。</p> <table border="0"> <tr> <td>1. 受講態度や討論への参加といった授業に取り組む姿勢</td> <td>30%</td> </tr> <tr> <td>2. 心理検査に関する発表</td> <td>30%</td> </tr> <tr> <td>3. 課題レポート</td> <td>40%</td> </tr> </table>			1. 受講態度や討論への参加といった授業に取り組む姿勢	30%	2. 心理検査に関する発表	30%	3. 課題レポート	40%
1. 受講態度や討論への参加といった授業に取り組む姿勢	30%								
2. 心理検査に関する発表	30%								
3. 課題レポート	40%								
12. 受講生への メッセージ	実習が基本となるため、欠席・遅刻・早退はしないように、またレポートの提出期限の厳守も心がけてください。心理検査を通して自己理解・他者理解を深め、日常生活・現場で生かす力をつけることができるようになりましょう。								
13. オフィスアワー	初回授業時にお伝えします。								
14. 授業展開及び授業内容									
講義日程	授業内容	学習課題							
第 1 回	オリエンテーション	事前学習	シラバスを読み、関心のある心理検査について調べる						
		事後学習	講義内で扱う心理検査の概要を確認する						
第 2 回	心理検査とは？ (心理検査における注意点)	事前学習	関心のある発表箇所を選び、概要を理解する						
		事後学習	自身の発表担当箇所に関して調べ、発表までの見通しをたてる						
第 3 回	質問紙法とは？ (被検査者関係の体験的理解)	事前学習	質問紙法について調べる						
		事後学習	講義内容を振り返りまとめを作成する						
第 4 回	検査結果の整理と報告書の基本的な作り方	事前学習	実施した質問紙法を振り返る						
		事後学習	実施した質問紙の結果整理と報告書の作成						
第 5 回	検査に関する発表の仕方	事前学習	実施した質問紙の結果整理と報告書の作成						
		事後学習	自身の発表に備えて、発表の準備を進める						
第 6 回	類型論と特性論？	事前学習	類型論と特性論について調べる						
		事後学習	類型論と特性論の各特長を理解する						
第 7 回	TEG の実施	事前学習	TEG の概要について調べる						
		事後学習	実施した TEG を振り返る						
第 8 回	TEG の結果整理	事前学習	TEG の結果の整理の仕方について熟読してくる						

		事後学習	TEG の自身の結果について振り返り、自己理解を深める
第 9 回	TEG のまとめと結果の活かし方	事前学習	TEG 全体について振り返る
		事後学習	TEG についてまとめを作成する
第 10 回	Y-G 性格検査の実施	事前学習	Y-G 性格検査の概要について調べる
		事後学習	実施した Y-G 性格検査を振り返る
第 11 回	Y-G 性格検査の結果整理	事前学習	Y-G 性格検査の結果の整理の仕方について熟読してくる
		事後学習	Y-G 性格検査の自身の結果について振り返り、自己理解を深める
第 12 回	Y-G 性格検査のまとめと結果の活かし方	事前学習	Y-G 性格検査全体について振り返る
		事後学習	Y-G 性格検査のまとめを作成する
第 13 回	作業検査とは？	事前学習	作業検査について調べてくる
		事後学習	講義内容を振り返りまとめを作成する
第 14 回	内田クレペリン検査の実施と結果整理	事前学習	内田クレペリン検査について調べてくる
		事後学習	内田クレペリン検査のまとめを作成し、自己理解を深める
第 15 回	ここまでのまとめ	事前学習	これまでの学習内容を振り返っておく
		事後学習	これまでの学習内容のまとめを作成する
第 16 回	臨床現場で使われる心理検査	事前学習	教育や医療の臨床現場で用いられる心理検査について調べてくる
		事後学習	現場ごとに、とられるケースが多い心理検査についてまとめを作成する
第 17 回	投影法とは？	事前学習	投影法について調べてくる
		事後学習	投影法の特徴について理解する
第 18 回	投影法①：描画法の実施	事前学習	投影法の検査の一つである描画法について種類や実施方法を調べてくる
		事後学習	実施した描画法について、自身の結果をまとめ自己理解を深める
第 19 回	知能検査とは？	事前学習	知能検査について調べてくる
		事後学習	知能検査の有用性と限界について理解する
第 20 回	ことばを使う・理解する力を測る検査課題 実施とまとめ (WISC/WAIS)	事前学習	ウェクスラー知能検査の言語理解の領域について概要を調べる
		事後学習	実施した検査課題の粗点整理と体験を振り返る
第 21 回	目で見て理解する力を測る検査課題 実施とまとめ (WISC/WAIS)	事前学習	ウェクスラー知能検査の知覚推理の領域について概要を調べる
		事後学習	実施した検査課題の粗点整理と体験を振り返る
第 22 回	人の話を聞く力を測る検査課題 実施とまとめ (WISC/WAIS)	事前学習	ウェクスラー知能検査のワーキングメモリーの領域について概要を調べる
		事後学習	実施した検査課題の粗点整理と体験を振り返る
第 23 回	単純な作業を継続する力を測る検査課題 実施とまとめ (WISC/WAIS)	事前学習	ウェクスラー知能検査の処理速度の領域について概要を調べる
		事後学習	実施した検査課題の粗点整理と体験を振り返る
第 24 回	知能検査の結果の解釈と伝え方	事前学習	ウェクスラー知能検査の結果の算出と解釈について概要を調べる
		事後学習	実施した検査結果全体の整理をする
第 25 回	知能検査のまとめと結果の活かし方	事前学習	実施した検査の結果を振り返る
		事後学習	実施したウェクスラー知能検査について、自身の結果をまとめ自己理解を深める
第 26 回	P-F スタディとは？	事前学習	P-F スタディの概要について調べてくる
		事後学習	P-F スタディの特徴について理解する
第 27 回	投影法②：P-F スタディ体験	事前学習	P-F スタディの実施方法について確認してくる
		事後学習	実施した P-F スタディについて、自身の結果を振り返り自己理解を深める
第 28 回	ロールシャッハ・テストとは？	事前学習	ロールシャッハ・テストについて調べてくる
		事後学習	ロールシャッハ・テストの特徴と有用性、限界について理解する
第 29 回	投影法③：ロールシャッハ・テスト体験	事前学習	ロールシャッハ・テストの実施方法と結果のまとめ方に関して概要を調べる
		事後学習	ロールシャッハ・テストを実施する際の留意点について理解する
第 30 回	これまでのまとめ	事前学習	学習した各心理検査について特徴を整理する

		事後学習	心理検査を通じた自己理解と他者理解に関して自身の考えを整理する
--	--	------	---------------------------------